

平成22年度 部長重点目標 (福祉保健部長)

基本目標

市民の健康と福祉の増進

少子高齢化社会への対応



福祉保健部長
藤内 宣幸

重点目標

市長マニフェスト関連事業

| | | | |
|--------|--|------|-------|
| 事業名称 | 別府市保健センターの設置 | | |
| 事業内容 | 防衛省共済組合の旧保養所建物の無償譲渡を受け、増改築工事を実施して別府市保健センターを設置する。 | | |
| 目標 | 現在増改築工事を実施しており、平成22年12月に開設予定である。 | | |
| 効果 | 乳幼児の健診や健康相談といった本来の保健センター機能に加え、別府市の三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)の協力を得て、「夜間こども診療」、「口腔保健センター」といった診療所機能も併設しており、市民の健康づくりの拠点施設となる。 | | |
| 全体計画額 | 約720,000千円 | 担当課 | 保健医療課 |
| H22予算額 | 296,543千円 | 担当課長 | 伊藤 慶典 |

主要事業

| | | | |
|--------|--|------|-------|
| 事業名称 | 障害者計画策定事業 | | |
| 事業内容 | 障がい者に対する総合的な施策の推進を図るため、障害者基本法に基づく「別府市障害者計画」を策定します。 | | |
| 目標 | 障がい者のニーズを的確に把握することで、障がい者のための計画を年度内に策定します。 | | |
| 効果 | 平成17年度から平成22年度までの現行計画の実行を評価し、改善点を次期計画に反映することで、障がい者施策の推進を図ることができます。 | | |
| 全体計画額 | 3,677千円 | 担当課 | 障害福祉課 |
| H22予算額 | 3,677千円 | 担当課長 | 岩尾 邦雄 |

| | | | |
|--------|--|------|-------|
| 事業名称 | 民間児童福祉施設助成事業 | | |
| 事業内容 | 老朽化の進む民間保育所の改築、改修等について補助を行う。また、助成対象外で施設整備を希望する民間保育所に対しては、1000万円を上限とし無利子で整備資金の貸付けを行います。 | | |
| 目標 | 5年間程度の施設整備計画の概要を事前に把握し、年次計画により助成を行います。 | | |
| 効果 | 施設の改善を図り、安全・安心な保育環境の確保、多様な保育サービスの提供ができます。 | | |
| 全体計画額 | 千円 | 担当課 | 児童家庭課 |
| H22予算額 | 248,295千円 | 担当課長 | 吉野 武 |

| | | | |
|--------|--|------|-------|
| 事業名称 | 放課後児童クラブ(施設整備)事業 | | |
| 事業内容 | 少子化の進行、夫婦共働き家庭の一般化などを踏まえ昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童などを中心に適切な遊び及び生活の場を与えることで、放課後児童の健全な育成を図ります。 | | |
| 目標 | 「第2境川放課後児童クラブ」クラブ室の建設 適正人員によるクラブ運営 | | |
| 効果 | 待機児童の解消を図り、かつ、大規模化する児童クラブを適正児童数で運営を行うことができます。 | | |
| 全体計画額 | 千円 | 担当課 | 児童家庭課 |
| H22予算額 | 21,777千円 | 担当課長 | 吉野 武 |

| | | | |
|--------|--|------|--------|
| 事業名称 | 介護予防事業 | | |
| 事業内容 | 介護予防に関する知識を普及するための情報提供や介護予防教室、健康づくり講座など実施する。 | | |
| 目標 | 心身の状況の改善とともに生活機能の維持・向上を通じ、要介護・要支援状態になることを予防するとともに、介護予防に向けた取り組みが自発的に実施される地域社会の構築を目指す。 | | |
| 効果 | 生きがいをもち健康で自立した生活の実現と介護予防を通じた地域活動の促進が図れる。 | | |
| 全体計画額 | 千円 | 担当課 | 高齢者福祉課 |
| H22予算額 | 15,877千円 | 担当課長 | 湊 博秋 |